

コモンズ 30ファンド



NISAつみたて
投資枠対象商品



Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.
コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞

環境に応じて進化できる強い企業への投資
キーワードは、「長期」「厳選」「対話」
自分にも、社会にも、いい投資
はじめませんか？



COMMONS 30 FUND



ダイキン工業を例に「厳選」方法をご紹介します！



詳しくは
こちら

コモンズ投信
アナリスト 古川



厳選

「30社」への集中投資

世代を超えて進化し、企業価値創造を続ける
ことができると判断した**強い企業にのみ**
集中投資します。

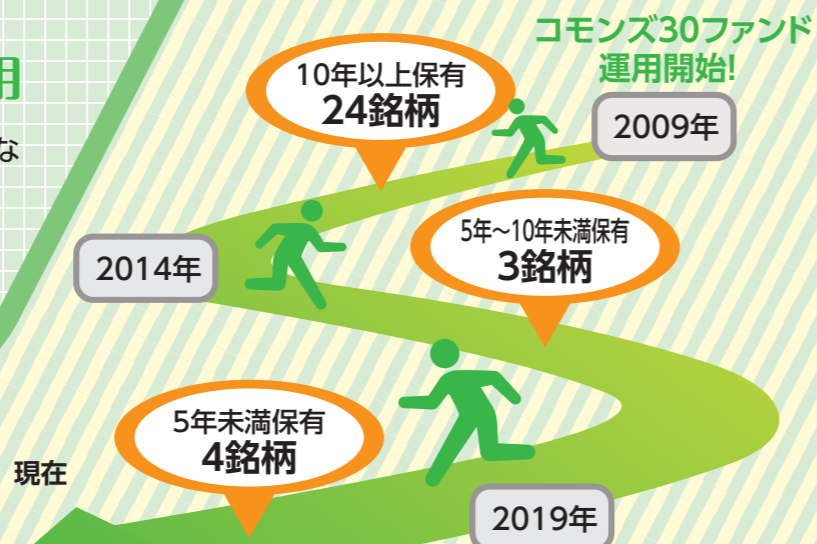
コモンズ流企業価値評価のレシピ
「5つの軸」～「4つの力」と企業文化～



長期

「30年」目線での運用

売却を前提としない投資で、企業の長期的な
価値創造とともに歩む「**日本株の長期集中**
投資ファンド」です。お子さまのための
教育費づくりやNISAでの資産づくりに
ぴったりです。



継続保有の道のり

※2024年1月時点

対話

「対話」による価値の共創

企業との対話を通じて、**投資の「見える化」**を
積極的に行います。企業の価値を理解した
うえで長期投資を行うことで、ハラハラ
しない投資にも繋がります。

コモンズ投信



コモンズ投信運用チーム

投資先企業



投資先企業との対話
(株式会社堀場製作所 足立社長)

お客さま



お客さまへの運用報告会

Q
海外株式への投資も魅力的ではないですか？



A
当ファンドでは、「5つの軸」をもとに持続的な成長が期待できる企業に投資するため、おのずと**海外売上高比率の高い企業が多く組み入れられています**。なじみのある日本企業への投資でも、十分に世界経済の成長の恩恵を受けられると考えています。

Q
なぜ30銘柄に絞った投資をするのですか？



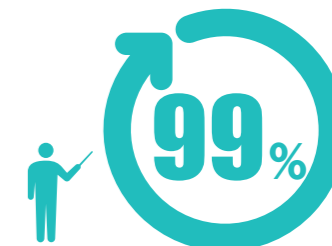
A
事業環境の変化や競争の激しい時代では、企業の優勝劣敗も加速します。30社に厳選することで、「5つの軸」を通じ**1社1社を多面的に深く分析・調査することができます**。その結果、市場平均よりも高い運用成果が期待できると考えています。

Q
運用は、どのくらい続けられればいいのでしょうか？



A
2023年3月時点で、コモンズ投信で**5年以上積立をされているお客さまの99.8%が利益を出しています**。なお、2015年以降、どの地点においてもほぼ同様です。こうした実績から、資産づくりのゴールを設定したうえで、5年以上継続することをお勧めします。

99%のお客さまが利益を出しています



※2015年3月末時点より、各基準日時点において、5年以上継続して積立をされている方を対象とし運用損益がプラスのお客さまの比率を算出(積立とスポットを併用されている方も含む)。※上記データは、過去一定期間における実績を示したものであり、将来の運用成果を予想、あるいは保証するものではありません。※詳細は、(<https://www.common30.jp/company/kpi/>)にて公表しています。



社会にもいい投資



社会にもいい投資とは？

投資先企業が生み出す社会的価値や、次世代の子どもたちへの取組み、社会的投資である寄付を通じてより良い未来を追求することと考えています。

社会への投資

寄付は社会への投資と考え、ファンドから得られる私たちの収入の一部を、社会課題の解決に取り組む社会起業家に毎年寄付しています。



詳しくはこちら



次世代への投資

お子さまの将来の教育資金の準備を、コモンズ投信のファンドを通じてお手伝い。親子で参加できるイベントも多数開催しています。



詳しくはこちら



ファンドのリスクについて

ファンドは、国内外の株式など値動きのある証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。投資信託は、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。※リスク要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費用について	購入時手数料	<コモンズ投信の場合>ありません。 <委託会社が指定した販売会社の場合>販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は 3.3% (消費税込) が上限となっております。
	換金時手数料	ありません。
	運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.078% (消費税込) を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により減速する仕組みになっています。
	信託財産留保額	ありません。
	その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として純資産総額の0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

【留意事項】
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

●モーニングスター・ファンド・アワードについて
アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要があります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ(金/銀/銅)の評価を得たファンドを選出の際に優先します。

■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

■設定・運用は



commons
asset management, inc.

コモンズ投信株式会社
金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第2061号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会